#### 一般教育演習

プログラミングで問題を解く:

集計から人工知能まで

龍川一学 工学部情報理工学コース

#### 残りの3回!

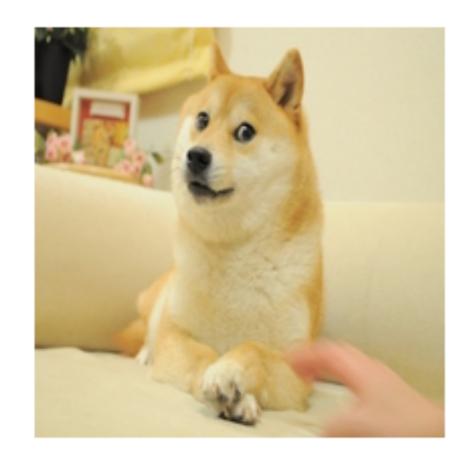
- 14. 7/19 画像を認識するAIプログラムを作ってみよう(2)
- → (実習) numpyとscikit-learn
- 15. 7/26 授業のまとめと振り返り:この後どうする?
- → (解説) 最初の授業の前フリ(プログラムの役割など)を思い出し 授業でやらなかったこと、今後のプログラミングとの付き合い方、 python以外の言語、などを総括します。
- 16. 8/2 まとめNotebook作成日
- → (実習)

# 今日のお題:Pythonの基本

- ●フォローアップQ & A
- ●pythonで機械学習してみよう

### 画像データとは数値の配列

#### デジタル画像データ



64 x 64 ピクセル(画素)

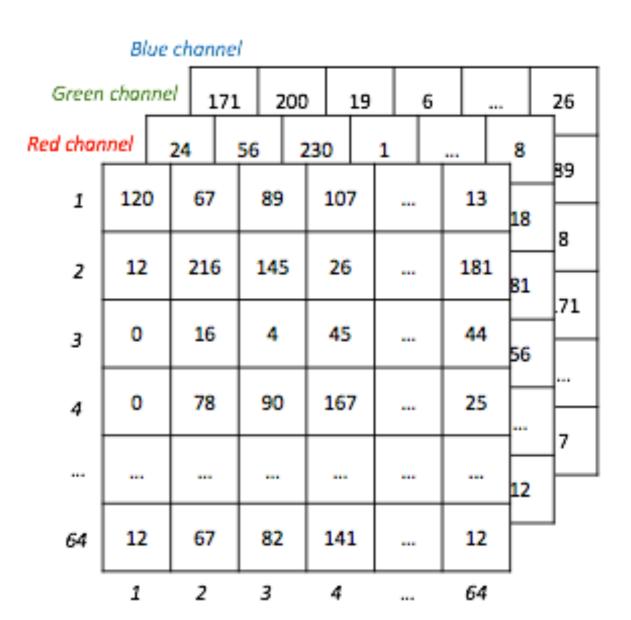


Image array: [64 x 64 x 3]

作業:授業のホームページから

「practice09.ipynb」をダウンロードして実行してみよう。

1) practice08.ipynbは何をやっているか分からなければ とりあえず実行結果だけ眺めてふーんという程度にして 最後まで読んでみてください。

2) 上の作業後、practice09をやってみてください

## 各自なりにここまでの内容を 整理したJupyter Notebookを作る

- ●あとでそのNotebookをメール提出してもらう予定
- ●学びの記録と思って、分からないことのメモなども 含めて各自作成して、それをみながら作業すると定 着が早いと思います!
- ●新規作成でJupyter Notebookを作成し自由に記述